



一般社団法人 奈良県建築士会 高田支部
NARA Association of Architects & Building Engineers

高田支部創立50周年事業
市民公開イベント

奈良の 原風景

映画作家が知る奈良らしさとは

奈良に生まれ、奈良で活動を続ける河瀬直美氏からは、この地がどのように映っているのだろうか。アイコン的な奈良市だけでなく橿原、五條、吉野、天理、御所と奈良にくまなくスポットを当ててきた河瀬氏から見る奈良らしさとは。そこに住む我々にも気づかなかった再発見はあるだろうか。

©Takeshi Dodo



映画作家
河瀬直美

photographic by LESLIE KEE

日時 | 2023年 **5月13日** **土**

時間 | **13:30~15:00** (受付 13:00~)

会場 | **大和高田さざんかホール 大ホール**

参加費 | **無料** どなたでもご参加いただけます。
※事前申し込みが必要です。(先着 800名)

- ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。●駐車場はございません。
- 未就学児は入場できません。●マスクの着用をお願い致します。
- 会場には駐車場がありませんので公共交通機関または周辺の駐車場(有料)をご利用ください。
- 感染防止の観点から定員は座席数より少なくしております。
- 万一定員に達した場合は先着順とさせていただきます。

◎お問い合わせ先

電話 **0745-71-2200** 事務局 中本宛
メール kawasekouenkai7@gmail.com

お申込みは
こちらから

奈良県建築士会 高田支部
創立50周年事業特設WEBサイト



生まれ育った奈良を拠点に映画を創り続ける。一貫した「リアリティ」の追求による作品創りはドキュメンタリー、フィクションの域を超え、カンヌ映画祭をはじめ国内外で高い評価を受ける。監督代表作は『萌の朱雀』『殞の森』『2つ目の窓』『あん』『光』『朝が来る』など。総監督を務めた公式映画「東京2020オリンピックSIDE A/SIDE B」は2022年6月に公開され、「SIDE A」が第75回カンヌ映画祭オフィシャルセレクションのクラシック部門(カンヌ・クラシックス)に選出された。D.J、執筆、CM演出、プロデューサーなど表現活動の場を広げながらも故郷奈良にて「なら国際映画祭」を立ち上げ、後進の育成にも力を入れる。2025年大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー(シニアアドバイザー兼務)、ユネスコ親善大使を務める。プライベートではお米も作る一児の母。

主催：奈良県建築士会 高田支部
後援：奈良県・大和高田市・御所市・香芝市・葛城市・上牧町・王寺町・広陵町・河合町・一般社団法人奈良県建築士会